

## 緊急！「要支援と要介護を行き来する利用者の実態についてのアンケート」報告書

- (1) 調査目的：社会保障審議会介護保険部会での議論を踏まえ、要支援と要介護を行き来（過去 3 回の認定結果が要支援→要介護→要支援、または、要介護→要支援→要介護と変更になった利用者）する利用者の実態について調べるため
- (2) 調査対象：一般社団法人日本介護支援専門員協会の会員
- (3) 調査方法：協会ホームページの会員専用ページ上での web アンケート
- (4) 調査時期：平成 22 年 11 月 20 日（土）18 時 ～ 平成 22 年 11 月 24 日（水）正午
- (5) 回収状況：321 件
- (6) 分析対象：289 件

本調査では、各ケアマネジャーの「担当利用者数」に占める「ケアマネジメント担当者の変更者数」の割合（以下、担当者変更率）が重要となります。

そのため、利用者数が極端に少ない場合（下記の②）、ないし大きい場合（同③）は、担当者変更率が大きく変動することから、本分析対象外としました。

また、担当者変更率が算出できない者（下記の①と④）も分析対象外としました。

分析除外人数は合計 32 名で、その内訳は、以下の通りです。

- ①利用者数が未記入　　： 8 名
- ②利用者数が 10 名以下　： 18 名
- ③利用者数が 50 名以上　： 4 名
- ④認定変更者数が未記入　： 2 名

したがって、分析対象者は 289 名（＝321 名－32 名）となります。

289 名の介護支援専門員を通して、利用者 8,996 名の実態を分析しました。

1. 特定事業所加算 算定状況 (N=289)

	I	II	算定なし	未回答	合計
度数	17	100	171	1	289
構成割合	5.9	34.6	59.2	0.3	100.0

2. 担当利用者数分布 (N=289)

	11-20人	21-30人	31-40人	41-50人	合計	平均	標準偏差	総数
度数	27	95	147	20	289	31.1	7.4	8,996
構成割合	9.3	32.9	50.9	6.9	100.0			

3. ケアマネジメント担当者の変更数分布 (変更なし 38名 (13.1%)、変更あり 251名 (86.9%) の合計 289名)

	変更なし	1-2名	3-4名	5-6名	7-8名	9-10名	11名以上	合計	平均	標準偏差	総数
度数	38	120	87	25	6	6	7	289	2.8	2.7	805
構成割合	13.1	41.5	30.1	8.7	2.1	2.1	2.4	100.0			

※1: ここでの平均は、変更なしを含めた平均である。

4. ケアマネジメント担当者の変更率分布 (N=289)

	変更なし	10%未満	20%未満	30%未満	40%未満	50%未満	50%以上	合計	平均	標準偏差
度数	38	144	81	17	3	4	2	289	9.3	8.9
構成割合	13.1	49.8	28.0	5.9	1.0	1.4	0.7	100.0		

※1: 変更率 = (ケアマネジメント担当者の変更数 / 担当利用者) × 100 で算出した。

※2: ここでの平均は、ケアマネジャー毎に計算した変更率の平均値である。

5. ケアマネジメント担当者の平均変更率 (N=251)

	ケアマネジャーベース	利用者ベース
担当利用者総数	289名	8,996名
変更者総数	251名	805名
平均変更率	86.9%	8.9%

※1: ここでの平均変更率は、担当利用者総数に占める変更者数の割合のことである。

6. ケアマネジメント担当変更者のうち、ケアマネジャーが継続した人数とその割合 (N=251)

	ケアマネジャーベース	利用者ベース
マネジメント担当者変更者総数	251名	805名
ケアマネジャーの継続対応者数	213名	552名
ケアマネジャー継続率	84.9%	68.6%

7. ケアマネジャーが継続した理由 (有効回答 N=211、理由未記入者 2名を除く、複数回答)

	利用者数(名)	割合 (%)		利用者数(名)	割合 (%)
有効回答数	546	100.0			
夫婦の片方を担当	130	23.8	利用者の意向	285	52.2
短期間での状態変化の可能性	144	26.4	包括の委託枠に余裕あり	122	22.3
利用者の心理的負担	252	46.2	その他	56	10.3